

目指す子供像: 『かがやく北山っ子』



学校経営目標

笑顔と信頼と誇りのある学校

国の教育方針

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
～全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

静岡県教育の基本理念

「有徳の人」の育成 ～誰一人取り残さない教育の実現～

富士宮市の教育指針

「富士山を心に、夢をもって生きる子ども」の育成

学校教育目標 自ら学び、人との関わりを大切にして、未来を切り拓く子

P

何ができるようになるか（身に付けたい資質・能力）

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
自立 自ら学ぶ力 自分の力で課題を解決する子	共生 自ら関わる力 他者と協働して課題を解決する子	創造 自ら高める力 よりよい未来を創り出す子
責任ある行動をとる力	対立やジレンマを克服する力	新たな価値を創造する力
FOR 2030 変革を起こす力		

FOR 2030

どのように学ぶか・何を学ぶか

D

主体的、対話的で深い学び
デジタルとリアルとの組み合わせによる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実

- 「読解力・語彙力」の育成
 - ・音読上手を育てる
 - ・俳句を詠むことで語感を育てる
 - ・読書の質を向上させる
- 「問いを持ち追究する力」の育成
 - ・きたやま学習を充実させる
 - ・「なぜ」「どうしたら」を考える学習課題を設定する
 - ・多様な追究方法を身に付ける
- 「一人学びできる力」の育成
 - ・誰一人取り残さない特別支援を充実させる
 - ・家庭学習の習慣を定着させる
- 「ICT活用力」の育成
 - ・低…操作できる
 - ・中…考えを入力できる
 - ・高…工夫できるを目指す

- 「多様性を認める心」の育成
 - ・支援学級・通常学級の交流を活発にする
 - ・縦割り班活動で異学年交流する
 - ・道徳で多面的・多角的に考える
- 「協働性」の育成
 - ・協働的な学びを実現する授業と活動を設定する
 - ・話し合い活動で折り合いの付け方を学ぶ
- 「コミュニケーション力」の育成
 - ・授業の中で活発に対話をする
 - ・山宮小とオンライン交流する
- 「グローバルな視野」の育成
 - ・SDGsに取り組む必要性を学ぶ
 - ・エコ活動・支援活動に取り組む

- 「主体性」の育成
 - ・子供がイベントを企画・運営する
 - ・好きなことにとことん取り組み「博士」「名人」をめざす
 - ・ボランティア活動や朝運動を奨励する
- 「創造性」の育成
 - ・当番活動ではない工夫した係活動・委員会活動にする
 - ・創作活動に力を入れる
- 「粘り強さ」の育成
 - ・めあて・目標を設定し、達成度を自己評価する
 - ・新体力テスト表彰を目指す
- 「自己調整力」の育成
 - ・身に付いた力を振り返り学習を調整する
 - ・生活時間を自己管理する

A 改善



C

何が身に付いたか

数字はABCD評価のA+Bの%

自ら学ぶ力は身に付いたか	90	自ら関わる力は身に付いたか	90	自ら高める力は身に付いたか	90
自分の力で課題を解決できたか	90	他者と協働して課題を解決できたか	90	よりよい未来に踏み出せたか	90
教育目標は達成できたか		90	学校経営目標は達成できたか		90

○月ごとの生活目標の設定と振り返り ○行事ごとの目標の設定と振り返り ○児童、保護者、教職員、学期毎の学校評価

学校だより・学年だより・HP・連絡メール
LEBER、授業参観、教育相談など

学校だより回覧・HP・教育の日（学校公開）
卒業生一日先生の日、ゲストティーチャーなど

3校合同研修会、富士山学習発表交流会、オンライン交流など

PTA

家庭

- ◇望ましい生活習慣の確立を！
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの支援
 - ・3色そろった食事の提供
 - ・家庭学習の見届け
 - ・メディアコントロールやエコ活動等への協力

地域

- 学校行事に地域の方を招待
- 子供の地域防災訓練への参加
- きたやまサポートクラブの協力（地域学校協働本部事業）
- 青少年育成連絡会・学校評議員会

北山中学校区

- 小小連携・小中連携
- 9年間で育む資質・能力の共有
- 各部会小中合同開催、参観と交流
- 北山保育園
- 園児との交流（体験入学等）